

**\*\*警察:\*\***

- **\*\*出勤時:\*\***

- 無線周波数 110 に接続することが必要。

- **\*\*パトロール時:\*\***

- 通報現場近くの市民に職務質問をし、逃走した場合は追跡可能。通報現場では手荷物検査をすることができる。

- 職質は基本自由で、逃走時は 3 回の警告後に発砲が許可される。
- ガンライセンス所持者のみが猟銃を所持できる。
- 犯罪の時効は 60 分。

- **\*\*銃器等の取り扱い:\*\***

- 武器を所持している場合、2 回の警告後に従わない相手に発砲可能。
- 相手が発砲した場合はすぐに撃ち返すことができる。
- 強盗の際は交渉に応じなくなったとき又は人質に危険があると判断されたときのみ、実弾の発砲が許可される。

- **\*\*逮捕時:\*\***

- 犯罪を確認次第、拘束可能。確実な証拠がなくても逮捕して留置場にて尋問することができる。

- **\*\*車両追跡（カーチェイス）:\*\***

- 逃走した場合にカーアタック可能。
- 2 回の警告後、発砲が可能。ただし相手が発砲してこない限り実弾は禁止。

- **\*\*犯罪:\*\***

- 殺人未遂、NPC 殺人、銃刀法違反、強盗、窃盗、拉致監禁、薬物販売/所持、公務執行妨害、器物破損、暴行罪、逃走罪、共謀罪がある。

それぞれ罰金は一律 10000 円

**\*\*EMS:\*\***

- **\*\*出勤時:\*\***

- 無線周波数 119 に入ることが必要。

- **\*\*その他:\*\***

- 院長からの面接を受ける必要がある。
- 出勤中は制服を着用することが必要。指名手配中の犯罪者の治療は行わない。

**\*\*市民:\*\***

- **\*\*総合:\*\***

- 指名手配中に理由なく退出した場合、マークされ、複数回同じような行為をした場合、警察は運営に処分の要求をすることができる。
- 個人所有の建物で不法侵入者が殺害された場合、所有者は警察に引き渡す必要があり、引き渡さない場合は犯人隠匿罪や共謀罪が適用される。